

宥坐の器



熱海税務署長

良 峰 誠

税務の職場に入って30年余りが過ぎた。この間、多くの上司や先輩にめぐり合ってきた。その中でも、特にお世話になった元上司から熱海署に赴任する前に贈られた言葉がある。それは、「宥坐の器」である。

「宥坐」とは、身近や身の回り(座右)を意味し、「宥坐の器」とは、自らを戒め、自らを戒めるために身近に置いてある道具のことである。「宥坐の器」は、どういふものかという二本の鎖に吊り下げられた器

で、「水が入っていない空のときは傾き、水を程よく入れるとまっすぐ立ち、水をあふれるほど満たせば、また傾き水は全てこぼれてしまう」作りになっている。これが、「荀子(じゆんし)の宥坐(ゆうざ)の器」といふものである。

さて、現在の自分の「宥坐の器」は何かと考えてみると、「宥坐の器」そのものはないが、私にとっての「宥坐の器」は、私に苦言や意見を言う戒めてくれる人たちであり、上司、先輩、後輩である。

熱海署に赴任する前は、国税局に勤務していたので、私の周りには常に上司や先輩がいた。仕事で困ったときは相談できたし、色々な場面でも苦言やアドバイスをしてもらっていた。現在の自分があるのは上司や先輩達のお陰であり、とても感謝している。

熱海署では、私に苦言を言う人はいないが、幸いにも意見してくれる職員がいる。私もそうだったが、上司(署長)に対して意見を言うには勇気が出るものである。勇気を出して私(署長)に苦言や意見を言うことができる職員は、宝(たから)であり大切な存在である。

経営者など組織のトップに立つ者には、覆らないための戒めとして、「宥坐の器」が必要ではないだろうか。組織が業績不振に陥ったり、あるいは倒産する原因は組織内にあり、その組織内で一番影響力があるのは他でもないトップ(社長)である。部下はトップの言動をよく見ており、部下は良くも悪くもトップの言動に大きく影響される。

経営者など組織のトップに立つ者には、覆らないための戒めとして、「宥坐の器」が必要ではないだろうか。組織が業績不振に陥ったり、あるいは倒産する原因は組織内にあり、その組織内で一番影響力があるのは他でもないトップ(社長)である。部下はトップの言動をよく見ており、部下は良くも悪くもトップの言動に大きく影響される。

経営者など組織のトップに立つ者には、覆らないための戒めとして、「宥坐の器」が必要ではないだろうか。組織が業績不振に陥ったり、あるいは倒産する原因は組織内にあり、その組織内で一番影響力があるのは他でもないトップ(社長)である。部下はトップの言動をよく見ており、部下は良くも悪くもトップの言動に大きく影響される。



安全パト実施

熱海土木と三建

静岡県熱海土木事務所と三建建設業協会安全委員会は八月二十五日、2015年度8月度建設工事安全パトロールを実施し、熱海市と伊東市の現場3カ所を巡回した。

出発前、萩原範将検査監督は、道路工事が本格化する時期に向け「追突事故などを防止するため、看板や照明などで工事現場であることを明確にしていたが、1カ所目は、熱海市網代で青木建設が施工する「網代漁港水産物供給基盤機能保全(3種保留等)等補修工事(片町西岸壁)(11-01)」の現場を施工者の担当者とともに見回った。



小窓

1964年(昭和39年)の東京オリンピックの時は小学校一年生だった。2020年(平成32年)の東京オリンピック、それまで元気でいれば62歳。現在50歳以上の人は二度の東京オリンピック、札幌、長野の冬季オリンピックを含めるとなんと四回の日本でのオリンピックを経験することになる。

1964年当時は、残念ながら競技場に足を運んで見ることが出来なかったが、白黒テレビで見た記憶がある。特にマラソンの円谷選手が、二位で競技場に入ってきて、ゴール間近で抜かれた時の悔しさは、子供心にとってもショックで良く覚えてい

る。その他、重量挙げのジャポチンスキー、体操のチャラフスカなどの変な名前、陸上100メートルのハイス、バレーボールの魔女、マラソンのアベベ、柔道のヘーシングなどが印象に残っている。当時、日本は右肩上がりの高度成長の真っ盛りで、特に東京オリンピックに向けては、建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

東京オリンピック

三建広報委員 村上 千明 (株)伊豆急ハウジング

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

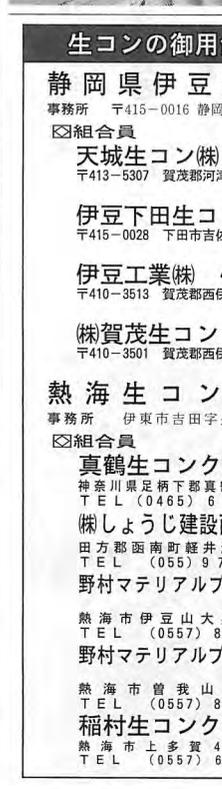
建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、



建設などが主となる。建設はかなりの突貫工事も強いられつつあるが、

生コンの御用命は下記の会社をご利用下さい

静岡県伊豆生コンクリート協同組合
事務所 〒415-0016 静岡県下田市4-8-1(EフラットII) 電話(0558)22-9044

組合員

- 天城生コン(株) 〒413-5307 賀茂郡河津町湯ヶ野 215-1 TEL (0558) 36-8032
- 伊豆下田生コン(株) 〒415-0028 下田市吉佐美 135 TEL (0558) 25-2266
- 伊豆工業(株) 仁科工場 〒410-3513 賀茂郡西伊豆町4-6-3-1 TEL (0558) 52-0592
- (株)賀茂生コン 〒410-3501 賀茂郡西伊豆町字久須 3294 TEL (0558) 55-0742

熱海生コンクリート販売協同組合
事務所 伊東市吉田字長畑道上 1026-37 電話(0557)44-4411

組合員

- 真鶴生コンクリート(株) 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴 1898 TEL (0465) 68-1171
- (株)しょうじ建設函南生コン 田方郡函南町経井沢 226-1 TEL (055) 974-0226
- 野村マテリアルプロダクツ(株) 湯河原工場 熱海市伊豆山大黒崎 269 TEL (0557) 80-2141
- 野村マテリアルプロダクツ(株) 熱海工場 熱海市曾我山 1993 TEL (0557) 82-1244
- 稲村生コンクリート(株) 熱海市上多賀 457-1 TEL (0557) 68-1621
- サキ工業(株)生コン工場 伊東市萩 395 TEL (0557) 37-8585
- (株)新明通産 伊東市吉田字長畑道上1026-37 TEL (0557) 45-3433
- 野村マテリアルプロダクツ(株) 新野村工場 伊東市吉田字長畑道上1026-37 TEL (0557) 45-1366
- (株)富士宇部 東伊豆工場 賀茂郡東伊豆町稲取 2230-1 TEL (0557) 95-3168

鉄骨の御相談は当社へ

県知事許可(般)第8828号
全国鉄構連・建設大臣・認定工場
T F B M-060126

有限会社 阿武野工業

代表取締役 阿武野康次

住所 静岡県沼津市下香貫清水2094-2 〒410-0822
TEL 055(931)-2303
FAX 055(934)-0766

株式会社 トミック
tomic@alpha.ocn.ne.jp

代理店・施工店

- 透湿型壁面防水材 ハーパス
- 高耐久ルーフィング防水仕様「ベストブルーファナツ」
- リボールマイティL水性塗膜防水
- 耐震補強各種アンカー工事
- アスベスト除去工事

三島市東本町 1-16-33
TEL 055-973-2056

電気設備工事 設計施工

株式会社ダイナナ

代表取締役社長 内田 豪

本社 三島市梅名371-2
電話<055>977-3511(代)
熱海営業所・厚木支店

大野電機工業株式会社

代表取締役 大野 文男

三島市南二丁目24-27 電話<055>975-1040(代)

近和電業株式会社

代表取締役 村松 由行

支社 静岡県三島市平成台8番地
TEL <055>986-5211(代)
静岡本社・東京支社

パン祖 江川坦庵

和泉 清

伊豆の国市並山一帯に今も残る指定重要文化財江川家住宅の庭に「パン祖の碑」と呼ばれる木柱のモニュメントが立っている。1958年に全国パン協議会によって建てられた碑の前面には、徳富蘇峰の筆になるパン祖・江川坦庵公を讃える漢文が刻まれ、我が国で最初に食料としてのパンを製造し、普及させた功績をうたっているのだ。

その後、パン食が消滅し、殆ど顧みることがなくなってしまったのは戦国時代末期で、それはポルトガル人によつて427年前の天文12年に鉄砲と共に種子島にもたらされた。

アヘン戦争を機に、欧米列強の脅威を身近に感じるようになり、ひたすら国防に意を注ぎつづけた江川坦庵は、ナポレオンのフランス陸軍をモデルに、身分制度を超えた国民軍を創設すべく、1839年5月以降、数次にわたり「農兵採用の建白」を提出している。士農工商全ての成人男子に欧米同様の近代兵器の訓練

を課し、国民皆兵の国防軍にしよつと考えたのだ。「気を付け」「前ならせ」「右向け右」「回れ右」などの一連の鋭音命令は、オランダ語の号令を基に、坦庵が創作したものである。さらに、彼は戦闘中の携帯兵糧食としてパンが最適であると考案した。

炊飯の煙で敵に所在が知られるし、握り飯は腐りやすく、保存に適さないからである。さっそく高島秋帆に随伴して出府していたオランダ屋敷の料理方である作太郎の元へ側近の柏木総蔵を送り、パンの製法を学ばせられた。

昭和58年(1983)にはパン食普及協会によって4月12日が「パンの日」に制定された。伊豆の市並山代官所土間で、我が国最初

はナポリの守護神とされている。その「聖女ルチアのご加護のため、美しいサンタ・ルチア海岸の月夜に、舟を浮かべ、素敵なムードを満喫していますよ」というのが、堀内敏三の名訳で知られるゴットラウ作曲「サンタ・ルチア」だ。

「ナポリを見て死ね」という言葉は、一世紀に、ノルマン王によつてサンタ・ルチア港の埠頭に建てられた「卵城」から見たナポリの風景だと言われている。「卵城」は、築城の際、基礎部分に卵を埋め込み、この卵が割れた時は、この城はおろかナポリの街まで危機が迫る」と呪文をかけたられたといふ伝説がある。要するに、ナポリ湾を通して見るウェスヴィオ火山や、ソレント半島、それに丘に広がる街並みは、まさに絶景としか言いようがない。

「パン祖の碑」のモニュメント

三建めぐり

三島信用金庫西支店
営業係
やまうち ひとみ
山内 瞳さん



～“相手の話をよく聞くこと”がモットー～

「結婚・出産後も、長期に渡って働くことのできる環境で仕事がしたかった」。静岡県立大学国際関係学部を卒業後、平成24年4月に三島信用金庫に入庫。窓口係や後方事務を経て、現在は営業係として活動している。「お客さまを訪問し、上手くコミュニケーションを図れた時などは、仕事にやり甲斐を感じる。また、ニーズに沿った金融商品の提案をして納得してもらった際は、本当に良かったと実感できる」と笑顔を見せる。

入庫以来、一番心掛けているのは、「相手の話をよく聞くこと」。窓口係だった26年9月には、100万円単位の現金を引き出しに訪れた高齢者の話が二転三転したことに疑問を持ち、詐欺被害を未然に防ぎ、三島警察署から感謝状を受け取った。「お金を扱う業務だからこそ、確認を重ねながらのごとを進める」姿勢を持ち続けている。

今後は、「融資などの知識を身につけて自らの業務の幅を広げていきたい」と意欲を見せる。趣味はショッピングと旅行。同期入

庫の職員と仲が良く、休日に一緒に出掛けることが多いそうだ。10月にはバリ島への旅行の計画もあり、「プランを練っているところで、今からすごく楽しみ」と微笑む。

建設業界については、「頼りになる力持ちの集団」のイメージを持つ。また、「道幅が狭かったりして不便な道路をあとと言う間に、快適に使いやすくなってしまい、建設技術には感心するばかり」と話してくれた。

平成元年7月生まれの26歳。沼津市内にお住まい。



同期入庫の職員と華厳の滝の前で(本人左から2番目)

イタリア事情・番外編②

私も「ナポリを見て死ね」と言いたい

三建会長 小野 徹



「ナポリを見て死ね」という言葉は、一世紀に、ノルマン王によつてサンタ・ルチア港の埠頭に建てられた「卵城」から見たナポリの風景だと言われている。「卵城」は、築城の際、基礎部分に卵を埋め込み、この卵が割れた時は、この城はおろかナポリの街まで危機が迫る」と呪文をかけたられたといふ伝説がある。要するに、ナポリ湾を通して見るウェスヴィオ火山や、ソレント半島、それに丘に広がる街並みは、まさに絶景としか言いようがない。

この「ナポリを見て死ね」のナポリ以上に、ナポリを有名にしているのが、ナポリ民謡「サンタ・ルチア」だ。

実はこの「サンタ・ルチア」とは、四世紀初頭、まだキリスト教徒が迫害されていた時代に殉教した「聖女ルチア」のことで、今度の海岸通りだ

はナポリの守護神とされている。その「聖女ルチアのご加護のため、美しいサンタ・ルチア海岸の月夜に、舟を浮かべ、素敵なムードを満喫していますよ」というのが、堀内敏三の名訳で知られるゴットラウ作曲「サンタ・ルチア」だ。

『サンタ・ルチア』は月が高く、海は照り風も絶え波もなし来(こ)よや友よ舟は待てりサンタ・ルチア

海から一本入ったところにあるサンタ・ルチア通りが、かつての海岸通りだ



サンタ・ルチアのシンボル「卵城」

耐震用構造部材、現場省力化商品、鉄筋加工品など特色有る商品群

- ファブデッキ：耐震性、居住性抜群、重量物載荷でもひび割れ無しの構造床材
- FBリング：閉鎖型せん断補強筋、フラッシュバット溶接で施工性抜群！
- パーメッシュ：異形鉄筋溶接金網、図面に割り付け、現場は置くだけ！
- SHC：熱間成形コラム、鉄本来の粘りを持った新発想の柱材・・・etc、詳しくは、当社営業までお問い合わせください。

ねじ1本からプラント用部材、高層ビル用鉄骨材料まで鉄の百貨店

柔軟な発想で鉄の未来をつくる

近藤鋼材株式会社

URL: <http://www.kondo-kouzai.co.jp>
メール: mail@kondo-kouzai.co.jp

沼津営業所 ☎ <055> 925-1900
FAX <055> 925-1970

静岡営業所 ☎ <054> 256-1200
FAX <054> 256-1220

伊豆営業所 ☎ <0558> 87-0500
FAX <0558> 87-1000

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

静岡県東部生コンクリート販売協同組合

事務所 沼津市足高338-1 電話 <055> 925-3344(代)
FAX <055> 925-3317

■組合員

(株)イワタ沼津工場	二葉建設(株)生コン部
東宏生コンクリート工業株式会社	静岡生コン(株)
三島生コン(株)	野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆さくら工場
(有)高田建材	裾野生コン(株)
(株)しょうじ建設函南生コン	渡邊工業株式会社 第一生コン工場
小野建設株式会社	(株)タカムラ生コン
修善寺生コン工場	(株)古藤田生コン
有限会社長岡生コンクリート	(株)広川生コン
新スルガ生コン(株)	

“水”と“空気”と“環境”の良い住い作りに花のある快適な暮らしのお手伝いをします。

大設 DAISETSU

総合設備設計・施工
(沼津市三島市及び近隣市町指定工事店)

株式会社 大石設備 “DAISETSU”
代表取締役 大石 千鶴子

本社/沼津市大岡525-7 TEL<055>962-7216
FAX<055>963-4879

三島/三島市錦ヶ丘3-12 TEL<055>975-7928

E-mail: daisetsu-soumu@krf.biglobe.ne.jp

創業100年・最新技術・末永いサービス
省エネと生活環境の向上を提供

空調・給水・給湯・衛生・上下水道・防災設備・設計・施工

片野設備株式会社
代表取締役 片野 誠一

ISO 9001 認証取得

〒411-0035 静岡県三島市大宮町3-3-12 TEL 055-971-2205(代) FAX 055-973-5246
E-mail: info@katanosetubi.co.jp URL <http://www.katanosetubi.co.jp>